

(臨床研究に関するお知らせ)

和歌山県立医科大学附属病院に皮膚のできもので通院中または通院歴のある患者さんへ

和歌山県立医科大学皮膚科学教室では、以下の臨床研究を実施しています。ここにご案内するのは、「後ろ向き観察研究」という臨床研究で、本学倫理審査委員会の承認を得て行うものです。

すでに存在するカルテ上の情報を利用して頂く研究ですので、対象となる患者さんに新たな検査や費用のご負担をお願いするものではありません。また、対象となる方が特定できないよう、個人情報の保護には十分な注意を払います。

この研究の対象に該当すると思われる方で、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

皮膚腫瘍の臨床的特徴と経過・予後の関連の研究

2. 研究責任者

和歌山県立医科大学皮膚科学教室 教授 神人正寿

3. 研究の目的

近年の医療の進歩により、皮膚腫瘍も早期診断が可能となり、新たな治療方法も登場してきました。しかし依然として治療法が確立していない難しい病状も存在するために、死亡することや重い障害を残すことがあります。難しい病状の診療は試行錯誤で対処しているのが現状であり、そのような状態を解明して有効な診断と治療法を開発することが求められています。

本研究では、カルテ上の臨床情報を用いて、各皮膚腫瘍毎に臨床的特徴と腫瘍の進展や治療反応性などとの関係の有無を研究し、診療に役立つ情報を見つけ出すことを目的としています。

4. 研究の概要

(1) 対象となる患者さん

当院に皮膚腫瘍で通院中または通院歴のある患者さん

対象期間は上記臨床研究の承認日から5年間までとなります。

(2) 利用させて頂く情報

診療において情報収集した、年齢・性別・罹患期間・診断名および治療歴、治療経過、予後、生存期間、通常の保険診療にて得られる検査結果、画像検査結果、生理検査結果、皮膚生検結果などの情報です。

(3) 方法

診療情報などから腫瘍の進展や治療効果などを示す項目を抽出し、各疾患毎にそれらと関係する特徴の有無を検討します。

5. 個人情報の取扱い

利用する情報からは、患者さんを特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されることがありますが、その際も患者さんの個人情報が公表されることはありません。

6. ご自身の情報が利用されることを望まない場合

臨床研究は医学の進歩に欠かせない学術活動ですが、患者さんには、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合、これを拒否する権利があります。その場合は、下記までご連絡ください。研究対象から除外させていただきます。

ただし、既に研究成果が学会報告や学会雑誌で公表されていた場合などは、あなたを外すことができない場合があります。

あなたが研究に関する資料を閲覧されたい場合には、研究に参加されている他の患者さんの個人情報などを保護し、また研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、研究計画書などの資料を閲覧していただくことができます。

なお、研究協力を拒否された場合でも、診療上の不利益を被ることは一切ありません。

7. 問い合わせ先

和歌山市紀三井寺 811-1

和歌山県立医科大学皮膚科学教室 担当医師 神人正寿

TEL : 073-447-2300 (内線 5472)